

「3年後の成果」 「プロセスでの教訓」 「今後の課題」	
3年後の成果	<p>1: 3100施設(計画:1000施設) 240万人(計画:80万人/年)*当社調査</p> <p>2: 被験者が経鼻を指定するケースが激増した。増患効果。経営相談。</p> <p>3: 推定:8000人/年の人間の「QOL」向上に寄与した。延命・救命効果。</p>
プロセスでの教訓	<p>1: 「メディア戦略」と「ロコミ」のシナジー効果。</p> <p>2: 「被験者数」・「胃がん発見者数」を意識した。「率」ではなく「総数」</p> <p>3: 全国レベルでDr・コメディカル向けの研究会を頻度多く開催した。</p>
今後の課題	<p>1: 機器・処置具の開発。前処置法の標準化(学会ガイドライン)</p> <p>2: 検診分野(住民検診・職域検診)での普及拡大。検診効果の確認。</p> <p>3: 他のがん検診分野での応用。乳がん・企業検診</p>
<p>10 Copyright © 2009 FUJIFILM All Rights Reserved. FUJIFILM</p>	

乳がん特集 http://www.fujifilm.jp/brf/0906/
 ピンクリボンフェスティバル
Tokyo, Kobe & Sendai Pink Ribbon Festival
 早期発見、早期診断、早期治療




11 Copyright © 2009 FUJIFILM All Rights Reserved. FUJIFILM